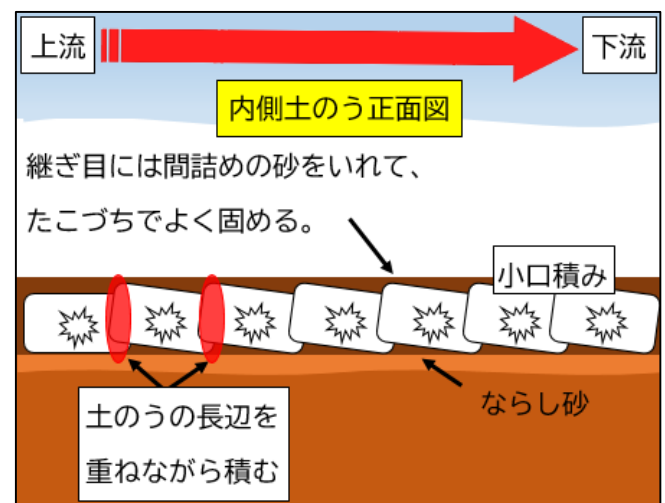
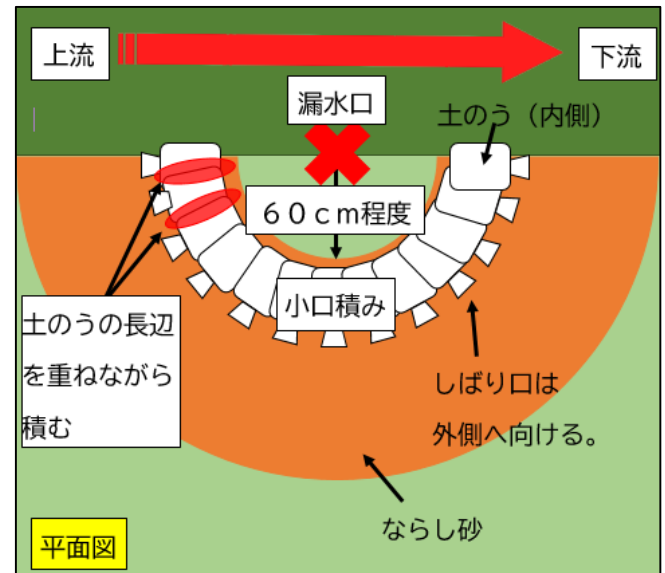


9 月の輪工（1/3）

（１）平になるように、地面に砂をならす。

（２）内側を小口積みで、上流側から円型に積む。土のうの長辺が少し重なるように積むことに注意。

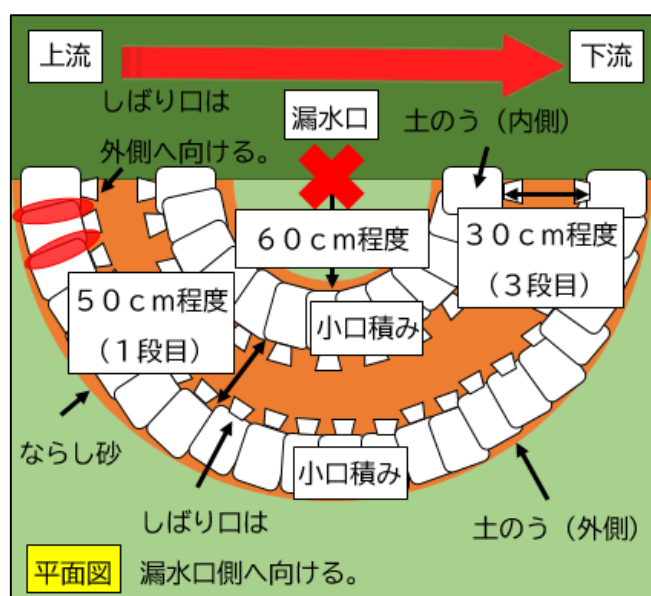
口は外側に向けることに注意。土のうと土のうの継ぎ目には間詰めめの砂を詰め、たこづちでよく固める。



9 月の輪工（2/3）

（３）外側を小口積みで、上流側から円型に積む。土のうの長辺が少し重なるように積むことに注意。

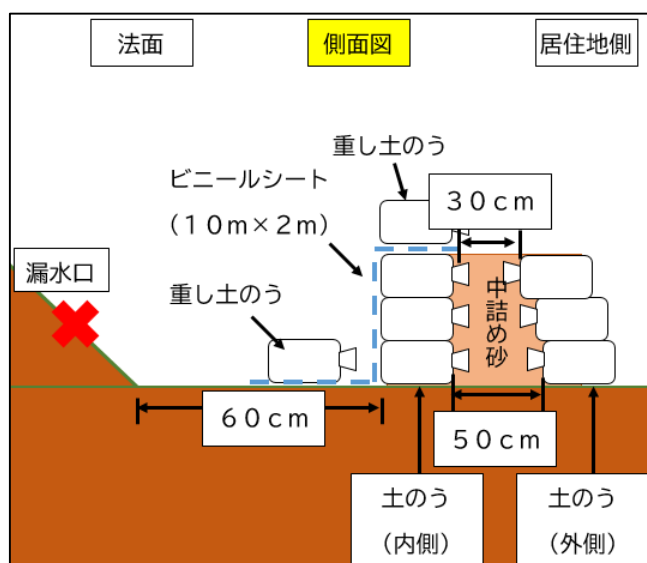
口は内側に向けることに注意。土のうと土のうの継ぎ目には間詰め砂を詰め、たこづちでよく固める。



（４）内側土のうと外側土のうの間に、中詰め砂を入れ、たこづちでよく固める。

（５）（２）～（４）の要領で、２段目と３段目を積む

（６）内側の３段積みの土のうに、ビニールシート（１０ｍ×２ｍ）を被せる。重し土のうを乗せることを忘れない。

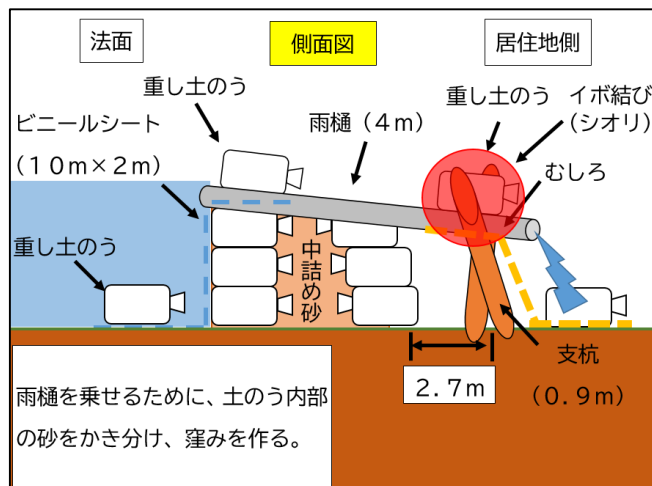


9 月の輪工（3/3）

（7）外側土のうから2.7mの位置に支杭（0.9m）を2本打つ。

むしろを敷き、雨樋（4m）をやや斜め下にして取り付ける。

重し土のうを乗せ、土のうと雨樋を、藁縄（7m）を用いてイボ結び（シオリ）で固定する。



(参考資料) 資材・器材一覧

9 月の輪工

資材（1組あたり 三段積5m）						
土のう (線無し)	ビニールシート (10m×2m)	支杭 (0.9m)	雨樋 (4m)	藁縄 (7m)	むしろ	砂
100袋	1枚	2本	1本	2本	1枚	2m ³
器材						
スコップ	竹箕	たこづち	掛矢	鎌		
5個	5個	2個	1個	1個		